

第201回 全経簿記検定試験 上級 一商業簿記一 解説

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

問題1 連結精算表の作成

1. S社の資産・負債の時価評価

(借方) 土 地	200,000	(貸方) 繰延税金負債	60,000
		(〃) 評価差額	140,000

※1 土地：700,000円(支配獲得時の土地の時価)－500,000円(S社保有土地の簿価)＝200,000円

※2 繰延税金負債：200,000円×30%(実効税率)＝60,000円

2. 投資と資本の相殺消去

(借方) 資 本 金	400,000	(貸方) S社株式	536,000
(〃) 利益剰余金	130,000	(〃) 非支配株主持分	134,000
(〃) 評価差額	140,000		

※1 S社資本：400,000円(資本金)＋130,000円(利益剰余金)＋140,000円(評価差額)＝670,000円

※2 非支配株主持分：670,000円(S社資本)×20%(非支配株主割合)＝134,000円

3. S社利益の按分

(1) 開始仕訳

(借方) 仕 訳 な し	(貸方)
--------------	------

※ 2X01年3月31日のS社の純資産のうち利益剰余金は期首と同額であるため。

(2) 期中仕訳

(借方) 非支配株主当期純利益	20,000	(貸方) 非支配株主持分	20,000
-----------------	--------	--------------	--------

※ 100,000円(S社当期純利益)×20%(非支配株主割合)＝20,000円

4. S社配当の修正

(借方) 受取配当金	64,000	(貸方) 利益剰余金	80,000
(〃) 非支配株主持分	16,000		

※ 受取配当金：80,000円(S社の配当額)×80%(親会社株主割合)＝64,000円

※ 非支配株主持分：80,000円(S社の配当額)×20%(非支配株主割合)＝16,000円

5. 内部取引の相殺

(1) 売上高と売上原価の相殺

(借方) 売 上 高	80,000	(貸方) 売 上 原 価	80,000
------------	--------	--------------	--------

(2) 売掛金と買掛金の相殺

(借方) 買 掛 金	20,000	(貸方) 売 掛 金	20,000
------------	--------	------------	--------

(3) 貸倒引当金の修正

(借方) 貸倒引当金	400	(貸方) 貸倒引当金繰入	400
(借方) 法人税等調整額	120	(貸方) 繰延税金負債	120

※1 貸倒引当金：20,000円(売掛金：相殺額)×2%(貸倒実績率)＝400円

※2 繰延税金負債：400円(貸倒引当金：修正額)×30%(実効税率)＝120円

6. 棚卸資産に関する未実現利益の整理

(1) 期首商品（開始仕訳+利益の実現）

(借方)	利益剰余金	6,750	(貸方)	商品	6,750
(借方)	商品	6,750	(貸方)	売上原価	6,750
(借方)	繰延税金資産	2,025	(貸方)	利益剰余金	2,025
(借方)	法人税等調整額	2,025	(貸方)	繰延税金資産	2,025

※1 売上原価：18,000円(期首商品)÷1.6(原価+利益付加率)×0.6(利益付加率)=6,750円

※2 法人税等調整額：6,750円(利益額)×30%(実効税率)=2,025円

(2) 期末商品（未実現利益の消去）

(借方)	売上原価	7,500	(貸方)	商品	7,500
(借方)	繰延税金資産	2,250	(貸方)	法人税等調整額	2,250

※1 売上原価：20,000円(期末商品)÷1.6(原価+利益付加率)×0.6(利益付加率)=7,500円

※2 法人税等調整額：7,500円(利益額)×30%(実効税率)=2,250円

問題2 決算整理後残高試算表の作成（総合問題）

1. 売上の修正

商品P、Q及びRの出荷日は当期中であるため、期中においてすべて売上として計上しているが、期末において着荷基準に修正をする。商品Q及びRについては、着荷日が翌期の4月1日であるため、当該商品について、売上の取消を行う。

(借方)	売	上	41,000	(貸方)	売	掛	金	45,100
(〃)	仮	受	消費	税				4,100

- ※1 売上（商品Q）：22,000円(税込売価)÷1.1=20,000円
- ※2 売上（商品R）：23,100円(税込売価)÷1.1=21,000円
- ※3 仮受消費税：{20,000円(※1)+21,000円(※2)}×10%=4,100円

2. 売上債権

(1) 長期貸付金（貸倒懸念債権）

① 科目の振り替え

(借方)	長	期	貸	付	金	20,000	(貸方)	売	掛	金	20,000
------	---	---	---	---	---	--------	------	---	---	---	--------

② 貸倒引当金の設定

(借方)	貸	倒	引	当	金	490	(貸方)	貸	倒	引	当	金	490
------	---	---	---	---	---	-----	------	---	---	---	---	---	-----

※ 20,000円－5,000円×3.9020(年金現価係数)=490

(2) 売掛金（一般債権）

(借方)	貸	倒	引	当	金	1,098	(貸方)	貸	倒	引	当	金	1,098
------	---	---	---	---	---	-------	------	---	---	---	---	---	-------

※ {170,000円(前T/B:売掛金)－45,100円(上記1)－20,000円(上記2(1))}×2%(貸倒実績率)
 －1,000円(前T/B:貸倒引当金)=1,098円

3. オプション取引等

(1) 売買目的有価証券の時価評価

(借方)	売	買	目	的	有	価	証	券	1,000	(貸方)	有	価	証	券	運	用	損	益	1,000
------	---	---	---	---	---	---	---	---	-------	------	---	---	---	---	---	---	---	---	-------

※ 1,000口×102円(国債の1口当たりの時価)－101,000円(前T/B:売買目的有価証券)=1,000円

(2) 買建オプションの時価評価

(借方)	オ	プ	シ	ョ	ン	差	損	700	(貸方)	買	建	オ	プ	シ	ョ	ン	700
------	---	---	---	---	---	---	---	-----	------	---	---	---	---	---	---	---	-----

※ 1,000口×0.8円(買建オプションの1口当たりの時価)－1,500円(前T/B:買建オプション)=700円

4. 期末商品及び売上原価

期末商品について、資料では期末帳簿棚卸高は120,000円とあるが、売上の修正をした発送中の商品も期末在庫に含める必要があるため、注意が必要である。

売上原価の算定

(借方)	仕	入	110,000	(貸方)	繰	越	商	品	110,000			
(借方)	繰	越	商	品	158,000	(貸方)	仕	入	158,000			
(借方)	棚	卸	減	耗	損	5,500	(貸方)	繰	越	商	品	5,500
(借方)	商	品	評	価	損	4,600	(貸方)	繰	越	商	品	4,600

- ※1 期末商品：120,000円+38,000円(上記1)=158,000円
- ※2 棚卸減耗損：{100個(商品Sの帳簿棚卸数量)－90個(商品Sの実地棚卸数量)}×300円(商品Sの帳簿単価)=3,000円
 {120個(商品Tの帳簿棚卸数量)－115個(商品Tの実地棚卸数量)}×500円(商品Tの帳簿単価)=2,500円
 3,000円+2,500=5,500円
- ※3 商品評価損：{500円(商品Tの帳簿単価)－460円(商品Tの正味売却価額)}×115個(実地棚卸数量)=4,600円

5. 有形固定資産

(1) 建物等

① 資産除去債務の見積りの変更

(借方)	建	物	46,635	(貸方)	資産除去債務	46,635
------	---	---	--------	------	--------	--------

※ $\{150,000 \text{ 円(見積の変更後)} - 100,000 \text{ 円(見積の変更前)}\} \times 0.9327 \text{ (現価係数)} = 46,635 \text{ 円}$

② 資産除去債務調整額の計上

(借方)	資産除去債務調整額	1,399	(貸方)	資産除去債務	1,399
------	-----------	-------	------	--------	-------

※ $\{93,270 \text{ 円(前T/B:資産除去債務)} + 46,635 \text{ 円(見積の変更)}\} \times 1\% = 1,399 \text{ 円}$

③ 減価償却費の計上

(借方)	減	価	償	却	費	45,738	(貸方)	建物減価償却累計額	45,738
------	---	---	---	---	---	--------	------	-----------	--------

※ $\{586,135 \text{ 円(前T/B:建物)} + 46,635 \text{ 円(上記5(1)①)}\} - 312,605 \text{ 円} \div 7 \text{ 年(残存耐用年数)} = 45,738 \text{ 円}$

(2) 備品

① 除却 (備品A)

(借方)	備品減価償却累計額	19,200	(貸方)	備	品	30,000
(〃)	減	価	償	却	費	2,880
(〃)	貯	蔵	品	1,000		
(〃)	固定資産除却損	6,920				

※1 備品Aの償却率： $1 \div 5 \text{ 年} \times 200\% = 0.4$

※2 減価償却費： $\{30,000 \text{ 円(取得原価)} - 19,200 \text{ 円(減価償却累計額)}\} \times 0.4$
 $\times 8 \text{ か月(2X19年4月} \sim \text{2X19年11月)} \div 12 \text{ か月} = 2,880 \text{ 円}$

② 減価償却費の計上 (備品B)

(借方)	減	価	償	却	費	16,875	(貸方)	備品減価償却累計額	16,875
------	---	---	---	---	---	--------	------	-----------	--------

※1 備品Bの償却率： $1 \div 8 \text{ 年} \times 200\% = 0.25$

※2 減価償却費： $\{120,000 \text{ 円(取得原価)} - 52,500 \text{ 円(減価償却累計額)}\} \times 0.25 = 16,875 \text{ 円}$

6. 退職給付

退職給付費用の計上

(借方)	退	職	給	付	費	用	4,600	(貸方)	退職給付引当金	4,600
------	---	---	---	---	---	---	-------	------	---------	-------

※1 利息費用： $400,000 \text{ 円(期首退職給付債務)} \times 1\% = 4,000 \text{ 円}$

※2 期待運用収益： $320,000 \text{ 円(期首年金資産)} \times 2\% \text{ (長期期待運用収益率)} = 6,400 \text{ 円}$

※3 未認識過去勤務費用の認識額： $20,000 \text{ 円(過去勤務費用発生額)} \div 10 \text{ 年} = 2,000 \text{ 円}$

※4 退職給付費用： $5,000 \text{ 円(勤務費用)} + 4,000 \text{ 円(※1)} - 6,400 \text{ 円(※2)} + 2,000 \text{ 円(※3)} = 4,600 \text{ 円}$

7. 社債 (転換社債型新株予約権付社債)

(1) 科目の振替え

(借方)	社	債	9,430	(貸方)	新	株	予	約	権	9,430
------	---	---	-------	------	---	---	---	---	---	-------

※ $100,000 \text{ 円(前T/B:社債)} - 100,000 \text{ 円(額面金額)} \times 0.9057 \text{ (現価係数)} = 9,430 \text{ 円}$

(2) 社債利息の計上

(借方)	社	債	利	息	1,811	(貸方)	社	債	1,811
------	---	---	---	---	-------	------	---	---	-------

※ $\{100,000 \text{ 円(前T/B:社債)} - 9,430 \text{ 円(上記7(1))}\} \times 2\% \text{ (実効利率)} = 1,811 \text{ 円}$

8. 地代

支払地代の繰延べ

(借方)	前	払	地	代	12,000	(貸方)	支	払	地	代	12,000
------	---	---	---	---	--------	------	---	---	---	---	--------

※ $36,000 \text{ 円(前T/B:支払地代)} \times 6 \text{ か月(2X20年4月1日} \sim \text{2X20年9月30日)} \div 18 \text{ か月(2X19年4月1日} \sim \text{2X20年9月30日)} = 12,000 \text{ 円}$

9. 消費税

整理仕訳

(借方)	仮受消費税等	115,900	(貸方)	仮払消費税等	90,000
				未払消費税等	25,900

※ 仮受消費税等：120,000円(前T/B：仮受消費税等)－4,100円(上記1)＝115,900円

10. 法人税等

整理仕訳

(借方)	法人税等	12,800	(貸方)	仮払法人税等	6,200
				未払法人税等	6,600